

3	C経営体	① 経営面積の拡大 (ha)	5.28	5.38 5.28	5.48 5.37	5.58 7.15	達成済み 達成済み	達成済み 達成済み	達成済み	水田台帳 耕作証明書	
		④ 経営コストの縮減 (hr/ha)	30.0	20.0 30.0	18.0 15.0	15.0 10.5	達成済み 達成済み	達成済み 達成済み	達成済み		
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)								
			生産コスト(円/10a)								
4	D経営体	① 経営面積の拡大 (ha)	12.29	12.59 12.56	13.00 13.53	13.29 16.67	達成済み 達成済み	達成済み 達成済み	達成済み	水田台帳 耕作証明書	
		④ 経営コストの縮減 (hr/ha)	8.16	6.00 8.16	5.00 0.63	4.08 3.51	達成済み 達成済み	達成済み 達成済み	達成済み		
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)								
			生産コスト(円/10a)								
5	E経営体	① 経営面積の拡大 (ha)	10.0	10.5 9.9	11.0 9.9	12.0 10.6	12.0 10.6	12.0 10.5	25.0	水田台帳 耕作証明書	
		④ 経営コストの縮減 (hr/ha)	27.0	4.2 27.0	4.2 4.0	4.2 2.8	達成済み 達成済み	達成済み 達成済み	達成済み		
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)								
			生産コスト(円/10a)								
		経営コスト(円/10a)									

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

地域の成果目標として取り組んだ

- ①経営面積の拡大については、取組経営体のうち、1経営体25.0%に留まったが、地区の成果目標は概ね達成となった。
 町では、未達成の対象者に対し、農用地利用最適化推進委員と連携しながら、農地中間管理事業による情報提供やマッチングを進めるほか、専門家による重点指導により、令和3年度までに目標を達成させる。
 以上により、目標未達成の経営体への支援を行うとともに、引き続き、人・農地プランに係る取組により地区内の農地の有効利用等を促進、地区内の経営体が更なる経営発展できるよう支援を行っていく。

〔記入要領〕

- 1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の成果目標の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。
 I及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

- 2 IIの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

IIの経営体の成果目標達成状況の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。

(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

参考欄については、

販売価格＝主な作物の10a当たり販売価格又は農業粗収益を記入する。

生産コスト＝主な作物の10a当たり生産費を記入する。

経営コスト＝10a当たり農業経営費を記入する。

- 3 IIIの達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合にはその要因を把握した上で、達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。

また、目標年度において目標を達成していない場合は、別途、別紙様式1-11号により、経営体毎に未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向等を記入する。